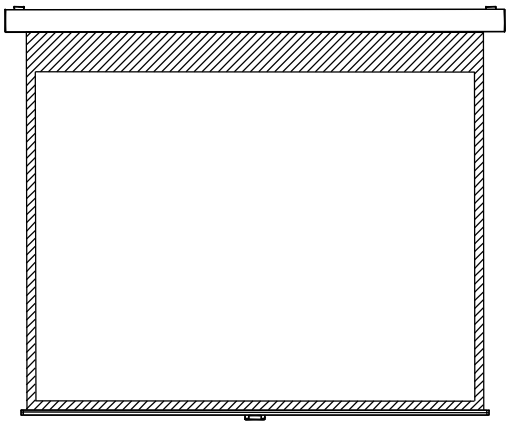
取扱説明書

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。



本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては､販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後､この取扱説明書をお客様へお渡しください。

SMP-***HM-**/P セレクション

保証書添付

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・2～3
付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
製品質量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
製品の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
生地について・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
メンテナンスについて・・・・・・・・・・・・・・8
FAQ（よくある質問）・・・・・・・・・・・・・・ 8
保証書・問い合わせ先
（テクニカルサポートセンター）・・8

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

設置作業は必ず二人以上の作業者で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

本機が落下し破損するだけでなく、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

ストーブなど熱源の近くで使用しない

スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因となり大変危険です。

製品及び部品の分解や修理・改造をしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

- 修理は、取扱店または当社までご相談ください。

スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない

本機の破損の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

スクリーンを無理に引き出さない

本機の破損や落下の原因となり大変危険です。

⚠注意

使用後は必ずスクリーンをケースに収納する

長時間引き出したままにすると、スクリーン生地品質低下の原因となります。

本機の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない

本機や置いたものが破損する原因になります。

スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

映写効果を損なうだけでなく、破損の原因になります。

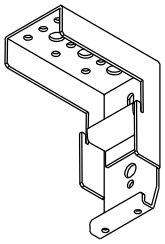
STOP ラベル位置以上にスクリーンを引き出さない

STOP ラベルを超えてスクリーンを引き出すと、スクリーン生地が脱落する原因になります。

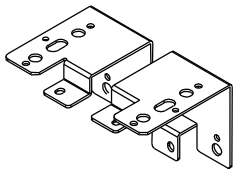
■　取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

付属品の確認

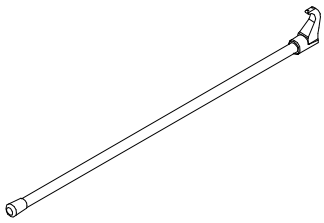
■設置の前に必ず確認してください。



スライディングブラケット
×2



サイドブラケット　×2



フック棒　×1

ねじＡ
十字穴付き
トラスタッピンねじ
(4×40)×6



ねじＢ
十字穴付き
トラスタッピンねじ
(4×12)×4



製品質量

■設置の前に必ず確認してください。

型式		生地	質量 (kg)	全長 (mm)	スライディングブラケット 取付穴芯(mm)	サイドブラケット 取付穴芯(mm)
SMP	080HM-*3	WG/BU202	15.9	2118	穴芯 1664±200（壁又は天井）	2059
	090HM-*3	WG/BU202	17.0	2339	穴芯 1885±200（壁又は天井）	2280
	100HM-*3	WG/BU202	18.1	2561	穴芯 2107±200（壁又は天井）	2502
	110HM-*3	WG/BU202	19.2	2782	穴芯 2328±200（壁又は天井）	2723
	120HM-*3	WG/BU202	20.3	3004	穴芯 2550±200（壁又は天井）	2945
	130HM-*2	WG/BU202	21.4	3225	穴芯 2771±200（壁又は天井）	3166
	140HM-*2	WG/BU202	22.4	3446	穴芯 2992±200（壁又は天井）	3387
	150HM-*2	WG/BU202	23.4	3668	穴芯 3214±200（壁又は天井）	3609

取扱い上のご注意

⚠注意　スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。

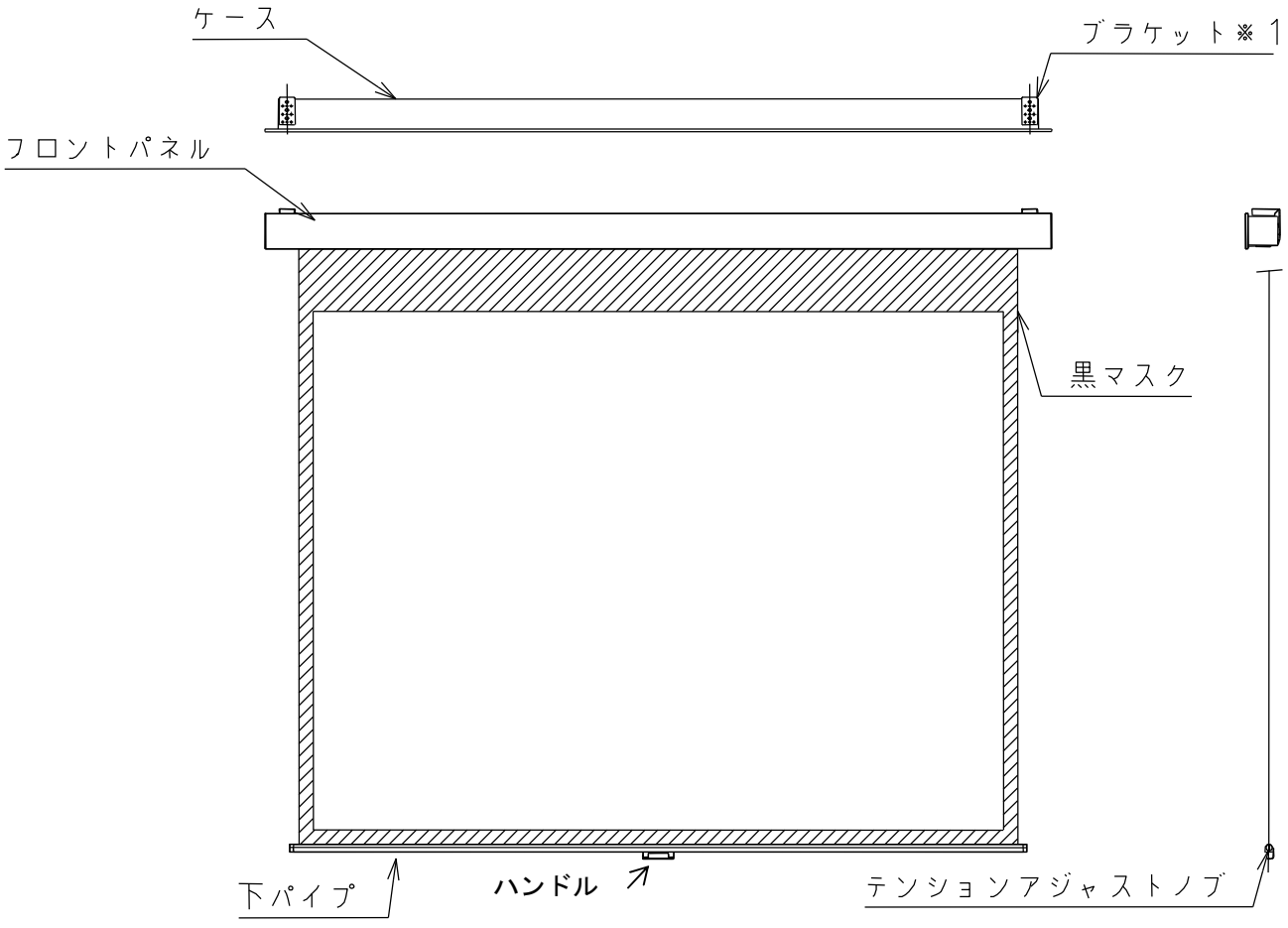
■ この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。

- スクリーン表面には手を触れないでください。
- スクリーン表面に文字や絵を書いたりしないでください。
- 硬いものでスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
- 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。

■ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。臭いが強い場合はスクリーンをお使いにならない時にも、スクリーンを引き出した状態で継続して換気をおこなってください。

製品の構成

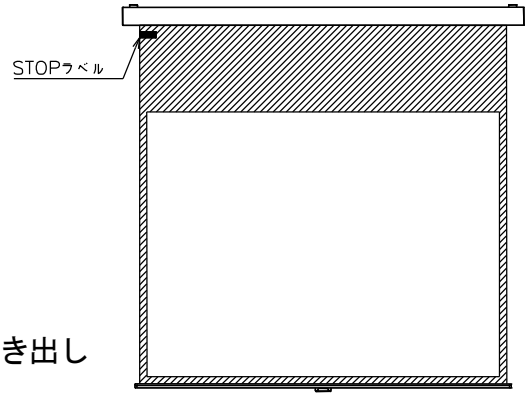
〈全体図〉



※1　本図はスライディングブラケットの場合です。

使用方法

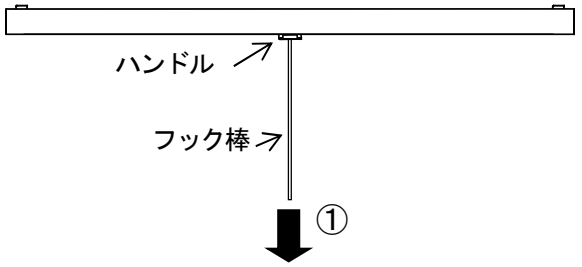
⚠注意 **スクリーンは STOP ラベル以上は引き出さないでください。本機が破損したり、スクリーン生地が脱落する原因になります。**

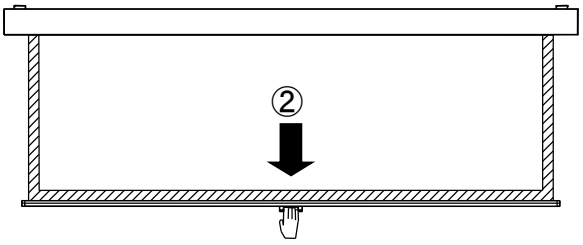


■ スクリーンを使うとき

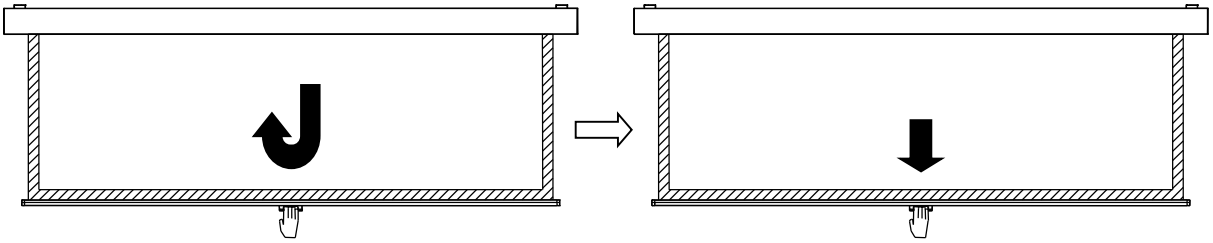
①付属のフック棒をスクリーンのハンドルに引っ掛けて引き出します。

②手が届く位置まで引き出せたら、ハンドルを手に持ち替え、希望の位置まで引き出します。手を離した位置でロックがかかります。



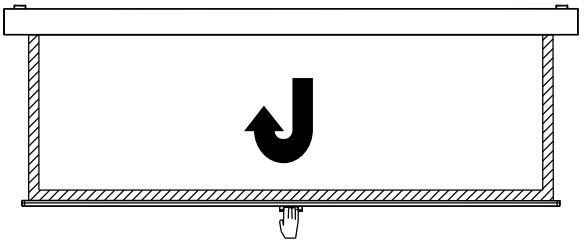


※ハンドルを手に持ち替えたときに、ロックが掛かった場合は、スクリーンを少し引き下げてください。ロックが外れます。次に少しスクリーンを巻き取らせてから所定の位置まで引き下げ、手を離してください。



■ スクリーンを収納するとき

スクリーンのハンドルを手で持ち、軽く引き下げてロックを解除します。ハンドルから手を放せば自然に巻き取られます

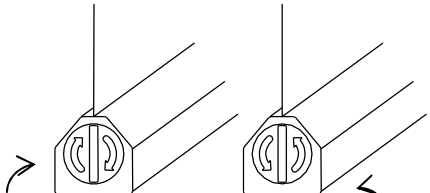


■ スクリーンに張りをあたえたいとき

下パイプ付近の張りが無くなった場合は、テンションアジャストノブで平面調整をおこなってください。

※ 調整は時計回り、反時計回りとも 3 回程度にしてください。

※ 張りをあたえすぎた場合は、調整ノブを反時計回りにまわし張りを緩めてください。2～3 日張りを緩めた後再度平面調整をおこなってください。



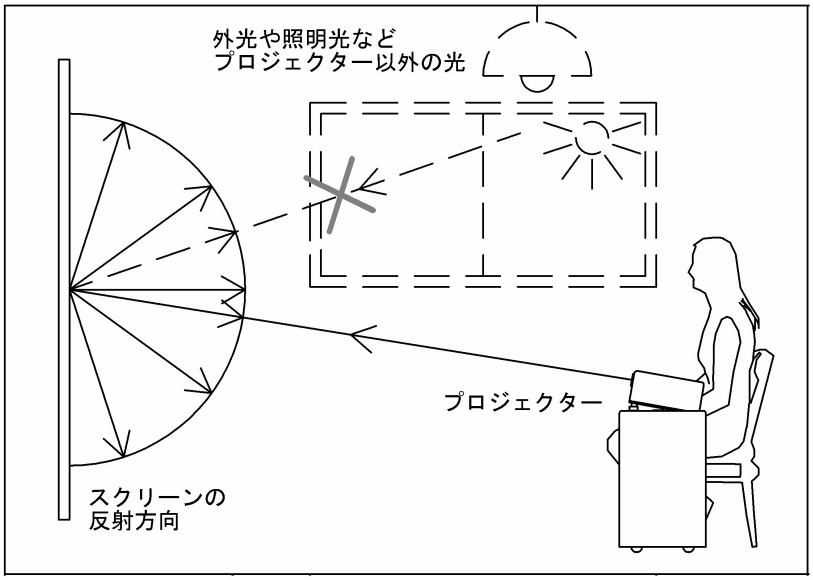
生地について

スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。
（臭いが気にならなくなるまで数日かかる場合があります。収納タイプはスクリーンを引き出した状態で換気をおこなってください。）
また気温や湿度の上昇も臭いの原因になりますので、夏場など臭いが強い場合は継続して換気をおこなってください。

■ WG　ホワイトの特長

- プロジェクターから受けた光を全方向に反射しますので、どこから見てもほぼ同じ明るさで自然な映像が楽しめます。
- プロジェクターは天吊りや床置き等、お部屋の状態に合わせてお好みの位置でご利用いただけます。
- プロジェクターの持つ性能に素直に反応する、くせのないスクリーンです。

WG ホワイトはプロジェクターから受ける光と同様に外光や照明光などのプロジェクター以外の光も全方向に反射します。観賞の際には、スクリーンにプロジェクター以外の光が当たらないようにできるだけ暗い状態にすることで、より素晴らしい映像が得られます。



■ WG　ホワイトのお手入れ方法

- スクリーンについたほこりは、柔らかい布や柔らかいブラシで払い落としてください。
- 払い落とせないほこりは、弱粘着（微粘着）テープなどの粘着面を軽く当てながら取り除いていただくか、水で湿らせ固く絞った布で軽くふきとった後、から拭きをしてください。

> ⚠注意　スクリーンは特殊加工されていますので、お手入れの際には折ったり曲げたりしないようご注意ください。
> 映写効果を損なう原因になります。

※　このお手入れ方法はWG ホワイト用であり、他のスクリーンには適しておりません。

メンテナンスについて

● スクリーン生地交換について
・本機はスクリーン生地が傷んだ際、スクリーン生地のみを交換することができます。
・スクリーン生地交換については、販売店又は下記テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。
・詳細な交換方法は、交換用スクリーンに付属の説明書を参照ください。

FAQ(よくある質問)

症状	チェック	処置
スクリーン映写面が斜めになる	スクリーンは水平に取り付けられていますか？	もう一度取付位置を確認してください。

■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。
この『取扱説明書』を紛失した場合は取扱店またはテクニカルサポートセンターにご相談ください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの取扱説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 手動スクリーン

ご購入 年月日　　取扱店 住所／TEL

保証期間 ご購入の日より	本体　1ヵ年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
(1) この保証書のご提示がない場合。
(2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
(3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(5) 火災や天災等による故障および損傷。
(6) 消耗品および付属品の交換の場合。
(7) スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

製造販売元　株式会社オーエスエム

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター
〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53
TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496
(受付時間:平日 9:00～17:50 ※土日祝祭日を除く)
E-mail : info@os-worldwide.com